

森林組合だより

平成 21 年 3 月 1 日
加子母森林組合 発行

第 21 回通常総代会を開催

「林道沿線 徹底間伐」を申し合わせる

去る 2 月 23 日第 21 回通常総代会を「ふれあいのやかたかしも」において、大山中津川市長、地元県議、岐阜県森連、加子母総合事務所長、金融機関関係を始め多数のご来賓を迎え、会場満席の総代出席のもと開催致しました。

内木篤志組合長は挨拶で「社会不況、木材価格などの低迷に伴い森林組合の経営は大変厳しい状態である。昨年は組合基盤強化のために増資をお願いしたところ、組合員から深いご理解を頂きご承諾頂いた。また、中津川市をはじめ、各方面から組合事業に多大なご支援を頂き順調な事業展開を行うことができ厚く感謝している。昨年から各区の総代長さんを中心に地域ぐるみで『美しい森林づくり』の事業を開始した。今後も循環型の森林整備を推進し、加子母地域の全森林について『森林認証』を受け、将来加子母地域から産出される木材の有利販売につなげたい」と述べました。

続いて当組合の役員を三期以上務められた熊澤和之さん、内木大二郎さんに感謝状を贈呈致しました。また、職員の永年勤続表彰として、三尾信介さんが 10 年表彰を受けられました。そして、議長に内木義孝さん（下桑原）が選出され議事に入りました。



挨拶で「中津川市重要政策・林業振興に努める」とのべられる、大山中津川市長

20 年度事業報告 平成 20 年度は組合創立 80 周年の節目の年であり、執行体制等機構改革の初年度でもありました。原油高をはじめ世界的金融経済の危機等のため、林材業においても住宅需要の停滞などにより展望は不透明感を増してきました。当組合としては中長期計画に添って 20 年度の事業計画完遂に向け取り組み、県、中津川市並びに多くの企業団体からご支援ご指導を賜りました。

長年の懸案事項であった組合経営基盤の強化についての改善策の一つとして増資をお願いしたことは、特記すべき事項であります。森林組合は金銭的利益をあげることが少ないことから、運転資金の調達も厳



天井に届くほど高く積み上げられた学童机

しい状況で、毎年地域の金融機関からご支援をいただき、20 年度は例年以上にご協力を賜り円滑な資金繰りができたことに感謝致しております。

事業実績は、不在村森林所有者の間伐、保安林整備事業で目標の 120% 306 ha の実績、木材加工では名古屋市と中津川市の学童机が 920 セットをはじめ公共備品の受注があり 150%の伸びとなりました。木材共販事業は近隣地域からの入荷が減少し、集荷量で 94%、売上では 86%と下回り、

森林土木でも県単事業の削減などにより対計画比 80%、モクモクセンターにおいても客足が伸びず 85% となりましたが、利用可能な補助事業の採択を受けると共に組合施設の動力光熱費の見直し、役員報酬の減額など経費の削減に努め、僅かでありましたが剰余金を残すことができました。

21 年度事業計画 国は森林の健全化を図り二酸化炭素の吸収を増やし、地球温暖化防止に林業の担い手の育成や間伐事業の推進に多くの予算を充て補助制度も整えております。また「200 年住宅法」が成立し国産材や木造技術がどのように扱われるか注目されています。加子母地域は山林が 95% を占め、この山林の果たす役割は大きく、森林整備は欠くことのできない大事な課題であります。組合は昨年着手した「地域一体となった美しい森林づくり事業」の継続に努力するとともに、加子母の山全体を多種の樹種や階層からなる森林を造るため「単層林」から「複層林」への転換に向けて取り組みます。



多くの総代表の方にご参加頂いた、総代会会場の様子（ふれあいのやかたかしものホール）

今年は「林道沿線、徹底間伐」を標語として林道沿いの山林を利用間伐（木材の搬出を目的とした間伐）を推進し今まで捨てていた B 材の搬出と販路の拡大に努めます。

組合には指導、販売、加工、森林整備の 4 つの部門をおき、事業を進めておりますが、部門別の収支を見直し在庫を整理し「入りを図り、出を制す」を基本に経営の安定に努めます。

本年もいっそうのご指導を賜りますようお願い申し上げます。

裏面に総合貸借対照表を掲載いたしましたのでご覧ください。また、細部にわたる資料を希望される方は森林組合へお問合せください。(0573-79-3333)

造園用の丸太も買い取ります

造園用の杭丸太に注文が多くあります。

また林道工事に使われる杭丸太が不足していますので出荷してください。

土木用丸太		1 本当り		造園用丸太		1 本当り	
1.6 m	末口 8 ~ 11 cm	杉	140 円	1.0 m	末口 5 ~ 7 cm	100 円	元径 末口 + 1 cm 以内
	元口 9 ~ 13 cm	桧	190 円				
2.1 m	末口 8 ~ 11 cm	杉	180 円	2.1 m	末口 5 ~ 7 cm	190 円	元径 末口 + 2 cm 以内
	元口 10 ~ 13 cm	桧	240 円				
3.0 m	末口 8 ~ 11 cm	杉	370 円	3.0 m	末口 3 ~ 5 cm	390 円	元径 末口 + 3 cm 以内
	元口 11 ~ 14 cm	桧	470 円				
4.0 m	末口 3 ~ 5 cm			4.0 m	末口 3 ~ 5 cm	520 円	元径 末口 + 3 cm 以内
	元径 末口 + 3 cm 以内						

薬草の話

（日本薬草新聞より）

セリ 七草の代表的な植物、冬期のビタミン補給用としても生食すると香があり、塩もみにして直ちに食べると万人の好みの味が出る。春から初夏にかけて柔らかいものを摘み取り朝漬けすると美味と同時に、神経痛、リュウマチに効果がある。成分としては精油分、ビタミン B1・C、クエルセチンが知られている。